

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年12月08日

計画の名称	三木市における下水道の効率的な事業の推進(3)												
計画の期間	令和 0 8 年度 ~ 令和 1 0 年度 (3年間)												重点配分対象の該当
交付対象	三木市												
計画の目標	健全な都市環境の整備並びに公共用水域の保全のため、汚水処理適正化の実現と効率的な事業の推進を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）	40	A	40	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0	%

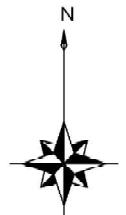
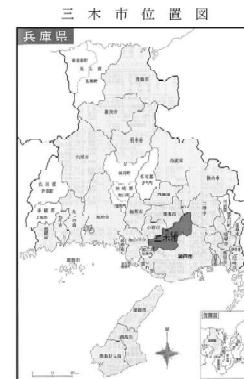
備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

事前評価チェックシート

計画の名称：三木市における下水道の効率的な事業の推進(3)

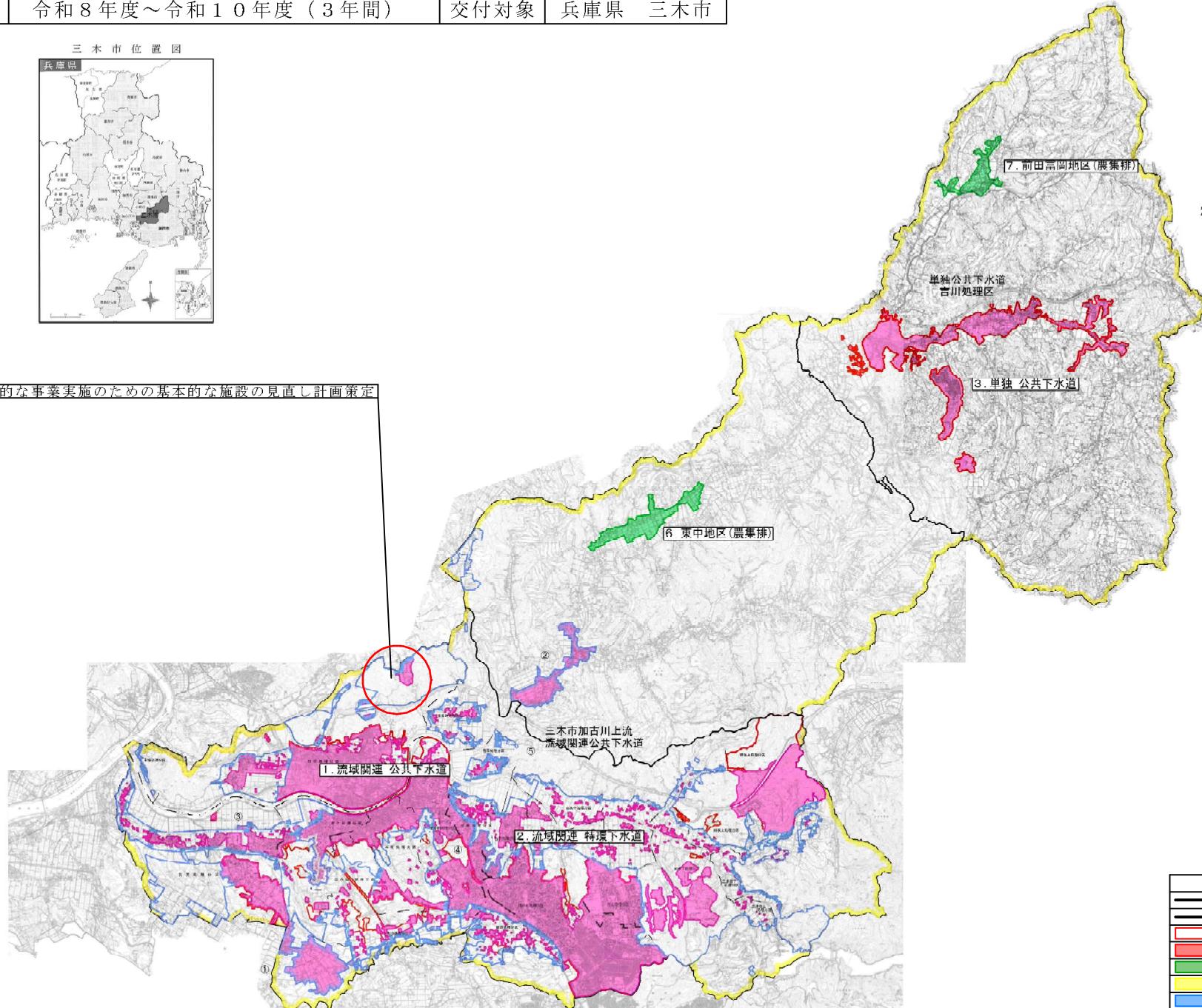
事 前 評 價	チェック欄
I . 目標の妥当性 1.上位計画等との整合性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
I . 目標の妥当性 1.上位計画との整合性 2) 関連する諸計画（河川整備計画等）と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
I . 目標の妥当性 2.地域課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	<input type="radio"/>
I . 目標の妥当性 2.地域課題への対応 2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置付けが高い。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 3.目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 4.定量的指標の明瞭性 1) 指標・目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 5.目標と事業内容の整合性 1) 目標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 5.目標と事業内容の整合性 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 6.事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
II . 計画の効果・効率性 6.事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III . 計画の実現可能性 7.円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
III . 計画の実現可能性 7.円滑な事業執行の環境 2) 関連する関係機関等の調整が図られている。	<input type="radio"/>
III . 計画の実現可能性 8.地元の機運 1) 事業実施に向けた機運がある。	<input type="radio"/>
III . 計画の実現可能性 8.地元の機運 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	<input type="radio"/>

計画の名称	三木市における下水道の効率的な事業の推進（3）		
計画の期間	令和8年度～令和10年度（3年間）	交付対象	兵庫県 三木市



2,000m 1,000 0 2,000

A07-001 効率的な事業実施のための基本的な施設の見直し計画策定



凡 例	
■	行 政 区 域
■	都 市 計 画 区 域
■	公 共 下 水 道 全 体 計 画 区 域
■	下 水 道 法 に よ る 事 業 計 画 区 域
■	農 業 集 落 排 水 处 理 施 設 に よ る 集 合 处 理 区 域
■	合 併 处 理 清 洁 槽 の 個 別 处 理 区 域
■	流 域 関 連 特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 区 域